

提出用書類に記入もれ等はありませんか？

書類をご提出いただく前の確認に、以下のチェックリストで記入もれ等がないか、再度ご確認をお願いします。
※身元確認書類(運転免許証、パスポート、マイナンバーカード等)のご提出は不要です。

| 書類名 | 第1号被保険者 | 第2号被保険者 | 共済組合員 | 第3号被保険者 | 項番 | チェック項目 |
|------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|----|--|
| 個人型年金加入申出書 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1 | 氏名・フリガナ、住所・フリガナは記入されていますか？ |
| | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1 | 基礎年金番号・生年月日・性別は記入されていますか？ |
| | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 2 | 該当する被保険者の種別にチェックされていますか？ |
| | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 3 | 掛金の納付方法にチェックされていますか？ |
| | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 4 | 【個人払込の方】 掛金引落口座情報に記入されていますか？ |
| | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 4 | 【個人払込の方】 3枚目に金融機関届出印を押印されていますか？ |
| | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 5 | 掛金を毎月定額納付の方は毎月の掛金額を記入されていますか？ |
| | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 6 | 現在のお勤め先(登録事業所名称)、企業年金制度等の加入状況を記入されていますか？ |
| | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 7 | 国民年金の付加保険料を納付している方はチェックされていますか？ |
| 第2号加入者に係る事業主の証明書 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 7 | 国民年金基金に加入している方は加入員番号と掛金月額を記入されていますか？ |
| | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 8 | 【60歳以上の方】 iDeCoの老齢給付金(一時金含む)を受給していない。 老齢基礎年金・老齢厚生年金を繰り上げ受給していない。 をチェックされていますか？ |
| | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1 | 基礎年金番号が加入申出書の基礎年金番号と一致していますか？ |
| | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 3 | 【企業型確定拠出年金の加入者の方のみ】 企業型確定拠出年金の加入状況にチェックされていますか？ |
| | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 4 | 受付金融機関に到着する時点で、証明日は3か月以内ですか？ |
| | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 5 | 企業年金制度の加入状況の数字は記入されていますか？ |
| | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 5 | 【企業型確定拠出年金の加入者の方のみ】 申出者はマッチング拠出を選択していません。 事業所の事業主掛金は年単位拠出ではありません。 にチェックされていますか？ |
| | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 7 | 事業所登録の有無が選択されていますか？ |
| 確認書 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | | 記入必須項目がすべて記入されていますか？ |
| | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | | 本人さま控シートは保管されましたか？ |

提出用書類のご記入方法

iDeCoのお手続にあたって提出していただく書類は国民年金の被保険者種別等によって異なります。該当するページをご覧ください、ご記入ください。

加入する方 (掛金を拠出する)

第1号被保険者

自営業者、自由業、学生等の方



▶P2~P5

※国民年金任意加入被保険者の方は、P2~P3をご参照ください

第3号被保険者

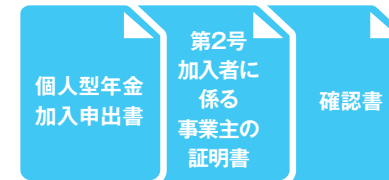
第2号被保険者に扶養されている配偶者の方



▶P2~P3
▶P6~P7

第2号被保険者
(会社員の方)

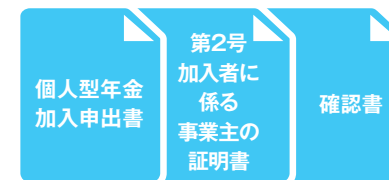
厚生年金に加入している会社員等の方



▶P2~P3
▶P8~P11

共済組合員

公務員、私立学校教職員等の方



▶P2~P3
▶P12~P15

移換する方 (資産を移す)

以前、企業型確定拠出年金に加入していた方でiDeCoに資産を移す方



▶P16~P19

⚠ 加入する方で移換もする方は、加入と移換、両方の書類をご提出ください。その際、確認書は1枚で両方の手続ができます。

制作 / ジャパン・ペンション・ナビゲーター株式会社 2022年10月発行

本資料の内容の一部あるいは全部を、無断で複製(コピー)および電子化することはお断りしております。本資料は発行日現在の法令、サービス等に基づいて作成しております。今後の制度・税制の改正やサービス内容の変更等により、記載内容が実際と異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。会計、税務、法律面等については、公認会計士、税理士、弁護士等にご確認ください。



* P 3 D B 0 2 7 0 0 0 0 0 2 *

P3DB0270000-002(2022.10)

第1号
被保険者

第3号
被保険者

第2号
被保険者
(会社員の方)

共済
組合員

任意加入
被保険者

共通

個人型年金加入申出書

積み立てる掛金額を決めます

掛金は、月額5,000円以上1,000円単位で設定できます。

毎月の掛金額は法令で上限額が決められており、これを「拠出限度額」といいます。

拠出限度額は、職業等によって異なりますので、下図でご確認ください。

| 第1号被保険者 | 第2号被保険者 | | | 第3号被保険者 | 任意加入被保険者 |
|---|--|--|--|--|---|
| 掛金額(拠出限度額) 年額 81.6万円 まで (1ヵ月あたり6.8万円) 国民年金基金の掛金、 国民年金の付加保険料 との合算額 | 企業年金の ない会社員 | 企業年金の ある会社員 | 公務員、 私立学校教職員等 | 掛金額(拠出限度額) 年額 27.6万円 まで (1ヵ月あたり2.3万円) | 掛金額(拠出限度額) 年額 81.6万円 まで (1ヵ月あたり6.8万円) 国民年金基金の掛金、 国民年金の付加保険料 との合算額 |
| 掛金の納付方法 個人払込(口座振替) | 掛金額(拠出限度額) 年額 27.6万円 まで (1ヵ月あたり2.3万円) | 掛金額(拠出限度額) 年額 14.4万円 まで (1ヵ月あたり1.2万円) | 掛金額(拠出限度額) 年額 14.4万円 まで (1ヵ月あたり1.2万円) | 掛金の納付方法 個人払込(口座振替) | 掛金の納付方法 個人払込(口座振替) |
| | 掛金の納付方法 個人払込(口座振替)または 事業主払込(給料から天引) | 掛金の納付方法 個人払込(口座振替)または 事業主払込(給料から天引) | 掛金の納付方法 個人払込(口座振替)または 事業主払込(給料から天引) | | |

納付方法を選択します 第2号被保険者・共済組合員の方

第2号被保険者・共済組合員の方は、納付方法を選択します。

「事業主払込」(給与天引)と「個人払込」のいずれかをお選びください。

* 「事業主払込」を選択する方は、「掛金引落口座情報」欄の記入・押印は不要です。

運用商品を選択します

申出書の右側に商品名と商品コードが印字されています。

運用したい商品の欄に、掛金の運用割合を記入してください。

書類5枚目はご本人さまの「控」となります。切り離してお送りください。

記入の際にご用意ください

| | | |
|---|---|---|
|  |  |  |
| 年金手帳または 基礎年金番号通知書 (基礎年金番号がわかるもの) | 通帳または キャッシュカード (掛金の引落口座番号)*1 | 金融機関届出印 *2 |

*1 掛金の引落口座番号は、掛金の納付方法に「個人払込」を選択される方のみ必要です。

*2 金融機関届出印は掛金の納付方法に「個人払込」を選択される方のみ必要です。

ご記入時の留意点

- 第2号被保険者・共済組合員の方は、この「個人型年金加入申出書」と「第2号加入者に係る事業主の証明書」の提出が必要です。
- 自営業の方でもご自身の会社で厚生年金があり、厚生年金に加入している方は第2号被保険者の申込書類をご提出ください。
- 第1号被保険者の方で、農業者年金の加入者および国民年金の保険料免除者の方は加入できません。
- 企業型DCで、すでに障害給付金を受給されている方が、iDeCoで障害給付金の受給を希望する場合は、iDeCoに資産を移した後、あらためて障害給付金を受給するための手続を行う必要があります。
- これまで企業型DCに加入されていた方は、「個人別管理資産移換依頼書」をあわせてご提出ください。

国民年金任意加入被保険者の方は、
①「個人型年金加入申出書」
②「確認書」
③日本年金機構から発行される「国民年金任意加入被保険者資格取得申出受理通知書」の写し
④「任意加入被保険者用別紙」のご提出が必要です。

④「任意加入被保険者用別紙」はJ-PECコールセンターまでご請求ください。
- 2022年10月以降、企業型DCに加入している方は、原則iDeCoにも加入できるようになります。
企業型DCとiDeCoの両方に加入する場合のiDeCoの掛金額は、各月の企業型DCの事業主掛金額と合算して企業型DCのみの場合:月額**55,000円**
企業型DCのほか、他の企業年金がある場合:月額**27,500円**
を超えることはできません。
- お送りいただいた書類は、ご返却しませんので、ご注意ください。

第1号 被保険者

個人型年金加入申出書

- 太枠内の該当項目をすべてご記入ください。被保険者種別によって記入する欄が異なりますので、ご確認の上、ご記入ください。
- 掛金引落口座情報については、3枚目に金融機関届出印を押してください。

- 訂正したいときは、訂正部分を二重線で抹消し、修正部分の周囲余白に訂正事項をご記入ください。訂正印は不要です。ただし、掛金引落口座情報を訂正する場合は、金融機関届出印で訂正印を押してください。
- 5枚目はご本人さまの控です。ご自身で保管してください。

- 1 申出者**

 - 氏名：必ず自署してください。フリガナも必ずご記入ください。
 - 基礎年金番号：「年金手帳」、「基礎年金番号通知書」に記載されている基礎年金番号をご記入ください。
 - 生年月日・性別：年号・性別の✓点の記入もれにご注意ください。
 - 住所：郵便番号をご記入ください。フリガナをご記入ください。
 - 連絡先電話番号：呼出・携帯電話等でも結構です。日中ご連絡が可能な番号をご記入ください。
- 2 被保険者の種別**

 - 第1号被保険者に✓点をご記入ください。
- 3 掛金の納付方法**

 - 第1号被保険者の方は記入不要です。
- 4 掛金引落口座情報**

 - 掛金引落口座は本人名義に限ります(屋号付きは不可)。お名前のフリガナもれにご注意ください。
 - 金融機関届出印を3枚目に押してください。

<ゆうちょ銀行以外の金融機関をご指定の場合>

 - ・支店名等をよくご確認の上、ご記入ください。
 - ・金融機関コード・支店コードは、記入不要です。
 - ・預金種別の✓点の記入もれにご注意ください。
 - ・指定できない金融機関があります。くわしくは、iDeCo公式サイトをご覧ください。
- 5 掛金額区分**

 - 毎月定額 または 納付月と金額を指定 (月ごとに掛金額を設定) のいずれかに✓点をご記入ください。

<毎月定額で納付する場合>

 - ・5,000円以上1,000円単位でご指定ください。

<納付月と金額を指定して納付する場合>

 - ・毎月の掛金額は、記入不要です。
 - ・別途書類が必要ですので、J-PECコールセンターにご請求ください。
- 6 現在のお勤め先**

 - 第1号被保険者の方は記入不要です。
- 7 国民年金の付加保険料および国民年金基金の加入等**

 - 国民年金の付加保険料および国民年金基金の加入等について、該当する項目に✓点をご記入ください。

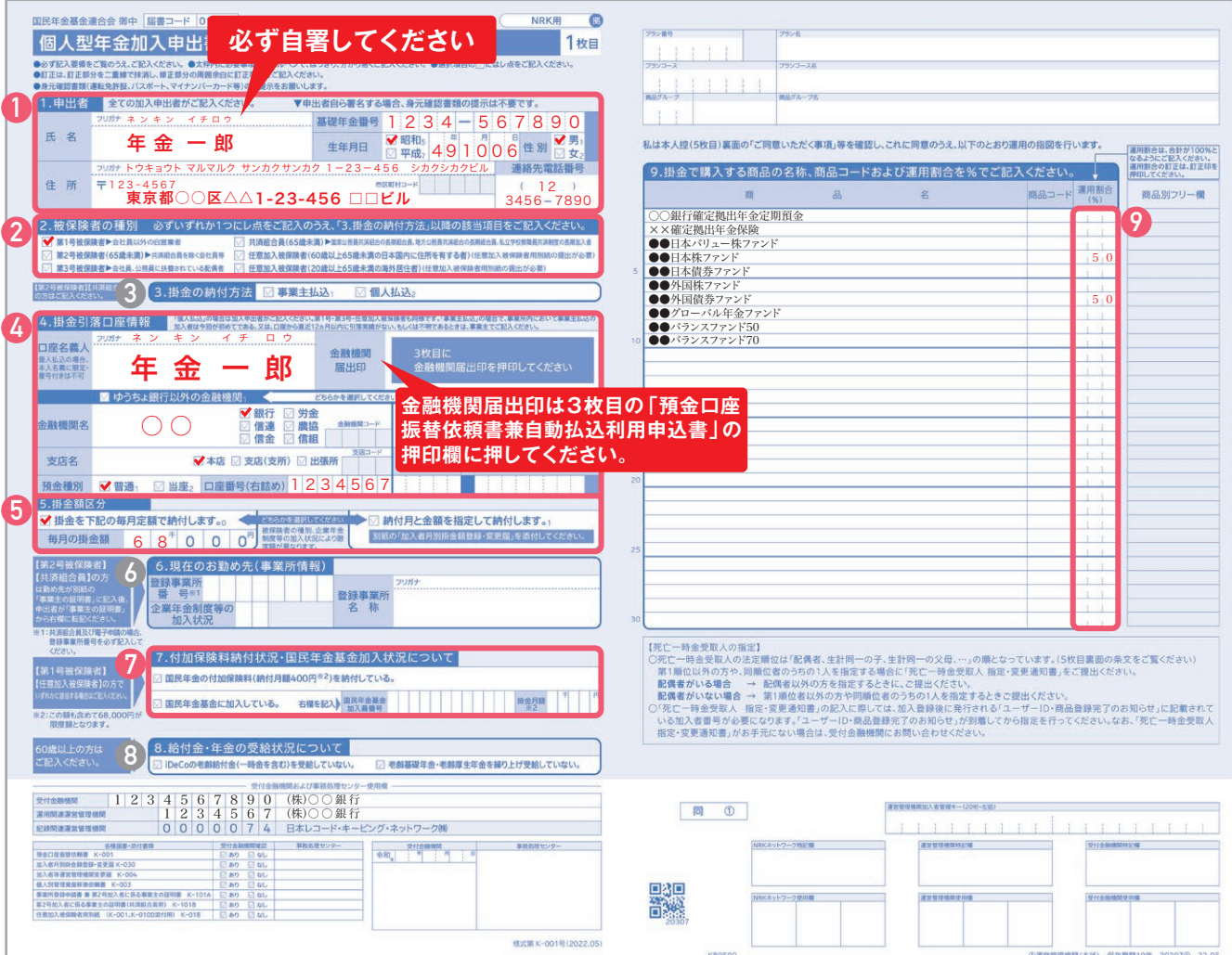
<国民年金の付加保険料(納付月額400円)を納付している方>

 - ・「5 掛金額区分」で毎月定額をお選びのとき、毎月の掛金額は67,000円が上限となります。

<国民年金基金に加入している方>

 - ・「5 掛金額区分」で毎月定額をお選びのとき、毎月の掛金額は「国民年金基金の掛金額」と合算で68,000円が上限となります。
 - ・「国民年金基金加入員番号」(12桁)と「掛金月額」をご記入ください。
 - ・国民年金基金は、国民年金とセットで、自営業者など国民年金の第1号被保険者の老後の所得保障の役割を担うものです。
- 8 給付金・年金の受給状況について**

 - 第1号被保険者の方は記入不要です。



個人型年金加入申出書 必ず自署してください

1. 申出者 氏名 年金 一郎 基礎年金番号 1234567890 生年月日 昭和49年10月6日 性別 男 住所 東京都中央区△1-23-456 連絡先電話番号 3456-7890

2. 被保険者の種別 第1号被保険者に✓点をご記入ください。

3. 掛金の納付方法 第1号被保険者の方は記入不要です。

4. 掛金引落口座情報 金融機関届出印を3枚目に押してください。

5. 掛金額区分 毎月定額 または 納付月と金額を指定 (月ごとに掛金額を設定) のいずれかに✓点をご記入ください。

6. 現在のお勤め先(事業所情報) 第1号被保険者の方は記入不要です。

7. 国民年金の付加保険料(納付月額400円)を納付している方

8. 国民年金基金に加入している方

9. 掛金で購入する商品の名称、商品コードおよび運用割合を%でご記入ください。

| 商品名 | 商品コード | 運用割合(%) | 商品別フリー欄 |
|----------------|-------|---------|---------|
| 銀行確定拠出年金定期預金 | | | |
| × 確定拠出年金保険 | | | |
| ● 日本・リニュー株ファンド | | 5.0 | |
| ● 日本株ファンド | | | |
| ● 日本債券ファンド | | | |
| ● 外国株ファンド | | | |
| ● 外国債券ファンド | | 5.0 | |
| ● グローバル年金ファンド | | | |
| ● バランスファンド50 | | | |
| ● バランスファンド70 | | | |

- 9 運用商品・運用割合**

 - 運用商品を選びます(複数可)。印字されている運用商品以外をお選びいただくことはできません。
 - 選んだ運用商品ごとの運用割合を記入します。タテの合計が100%になるように記入してください(1%単位)。ここで指定する運用割合は、掛金についてのものです。
 - ・商品の内容については、J-PEGコールセンターにお問い合わせください。

第3号
被保険者

個人型年金加入申出書

- 太枠内の該当項目をすべてご記入ください。被保険者種別によって記入する欄が異なりますので、ご確認の上、ご記入ください。
- 掛金引落口座情報については、3枚目に金融機関届出印を押してください。

- 訂正したいときは、訂正部分を二重線で抹消し、修正部分の周囲余白に訂正事項をご記入ください。訂正印は不要です。ただし、掛金引落口座情報を訂正する場合は、金融機関届出印で訂正印を押してください。
- 5枚目はご本人さまの控です。ご自身で保管してください。

- 1 申出者

 - 氏名：必ず自署してください。フリガナも必ずご記入ください。
 - 基礎年金番号：「年金手帳」、「基礎年金番号通知書」に記載されている基礎年金番号をご記入ください。
 - 生年月日・性別：年号・性別の✓点の記入もれにご注意ください。
 - 住所：郵便番号をご記入ください。フリガナをご記入ください。
 - 連絡先電話番号：呼出・携帯電話等でも結構です。日中ご連絡が可能な番号をご記入ください。
- 2 被保険者の種別

 - 第3号被保険者に✓点をご記入ください。
- 3 掛金の納付方法

 - 第3号被保険者の方は記入不要です。
- 4 掛金引落口座情報

 - 掛金引落口座は本人名義に限り（屋号付きは不可）。お名前のフリガナもれにご注意ください。
 - 金融機関届出印を3枚目に押してください。
 - ＜ゆうちょ銀行以外の金融機関をご指定の場合＞
 - ・支店名等をよくご確認の上、ご記入ください。
 - ・金融機関コード・支店コードは、記入不要です。
 - ・預金種別の✓点の記入もれにご注意ください。
 - ・指定できない金融機関があります。くわしくは、iDeCo公式サイトをご覧ください。
- 5 掛金額区分

 - 毎月定額 または 納付月と金額を指定（月ごとに掛金額を設定）のいずれかに✓点をご記入ください。
 - ＜毎月定額で納付する場合＞
 - ・5,000円以上23,000円以下（1,000円単位）でご指定ください。 - ＜納付月と金額を指定して納付する場合＞
 - ・毎月の掛金額は、記入不要です。
 - ・別途書類が必要ですので、J-PECコールセンターにご請求ください。
- 6 現在のお勤め先

 - 第3号被保険者の方は記入不要です。
- 7 国民年金の付加保険料および国民年金基金の加入等

 - 第3号被保険者の方は記入不要です。
- 8 給付金・年金の受給状況について

 - 第3号被保険者の方は記入不要です。
- 9 運用商品・運用割合

 - 運用商品を選びます（複数可）。印字されている運用商品以外をお選びいただくことはできません。
 - 選んだ運用商品ごとの運用割合を記入します。タテの合計が100%になるように記入してください（1%単位）。ここで指定する運用割合は、掛金についてのもです。
 - ※ 商品の内容については、J-PECコールセンターにお問い合わせください。



個人型年金加入申出書 必ず自署してください

1. 申出者 氏名 年金 花子 基礎年金番号 1234-567890

2. 被保険者の種別 第3号被保険者

3. 掛金の納付方法 専業主払込

4. 掛金引落口座情報 金融機関届出印を3枚目に押してください

5. 掛金額区分 毎月定額

6. 現在のお勤め先

7. 国民年金の付加保険料

8. 給付金・年金の受給状況

9. 掛金で購入する商品の名称、商品コードおよび運用割合を%でご記入ください。

| 商品名 | 商品コード | 運用割合 (%) |
|-------------|-------|----------|
| 日本株式ファンド | | 5.0 |
| 日本債券ファンド | | 5.0 |
| 外国株式ファンド | | |
| 外国債券ファンド | | |
| グローバル年金ファンド | | |
| バランスファンド50 | | |
| バランスファンド70 | | |

個人型年金加入申出書

- 太枠内の該当項目をすべてご記入ください。被保険者種別によって記入する欄が異なりますので、ご確認の上、ご記入ください。
- 掛金引落口座情報については、3枚目に金融機関届出印を押してください。

- 訂正したいときは、訂正部分を二重線で抹消し、修正部分の周囲余白に訂正事項をご記入ください。訂正印は不要です。ただし、掛金引落口座情報を訂正する場合は、金融機関届出印で訂正印を押してください。
- 5枚目はご本人さまの控です。ご自身で保管してください。

1 申出者

- 氏名：必ず自署してください。フリガナも必ずご記入ください。
- 基礎年金番号：「年金手帳」、「基礎年金番号通知書」に記載されている基礎年金番号をご記入ください。
- 生年月日・性別：年号・性別の✓点の記入もれにご注意ください。
- 住所：郵便番号をご記入ください。フリガナをご記入ください。
- 連絡先電話番号：呼出・携帯電話等でも結構です。日中ご連絡が可能な番号をご記入ください。

2 被保険者の種別

- 第2号被保険者に✓点をご記入ください。

3 掛金の納付方法

- 納付方法は事業主さまとご相談の上、**事業主払込**または**個人払込**のどちらかを必ず選択し、✓点をご記入ください。
- <事業主払込—給与天引を希望される方>
 - ・事業主の**証明書**の「8.掛金の納付方法」が①または④に✓点が記入されているかどうかをご確認ください。
 - ②または③に✓点が記入されている場合は、事業主払込をご選択いただけません。
- <個人払込—個人の口座から口座振替を希望される方>
 - ・「④ 掛金引落口座情報」を必ずご記入ください。

4 掛金引落口座情報

- 事業主払込（給与天引）と個人払込により記入方法が異なります。
- <③で事業主払込（給与天引）を選択した場合>
 - ・事業主さまの口座情報を記入します。現在のお勤め先にご記入いただくよう、ご依頼ください。
 - 事業主さまへ
 - ①今回初めて「事業所登録」される場合、または「事業主払込」が今回初めての場合、口座から直近12カ月以内に引落実績がない、もしくは、12カ月以内に引落実績があったか不明の場合
 - 「④ 掛金引落口座情報」欄の記入、および3枚目に金融機関届出印を押してください。
 - ②すでに「事業主払込」で掛金を納付している場合
 - 「④ 掛金引落口座情報」欄の記入は不要です。

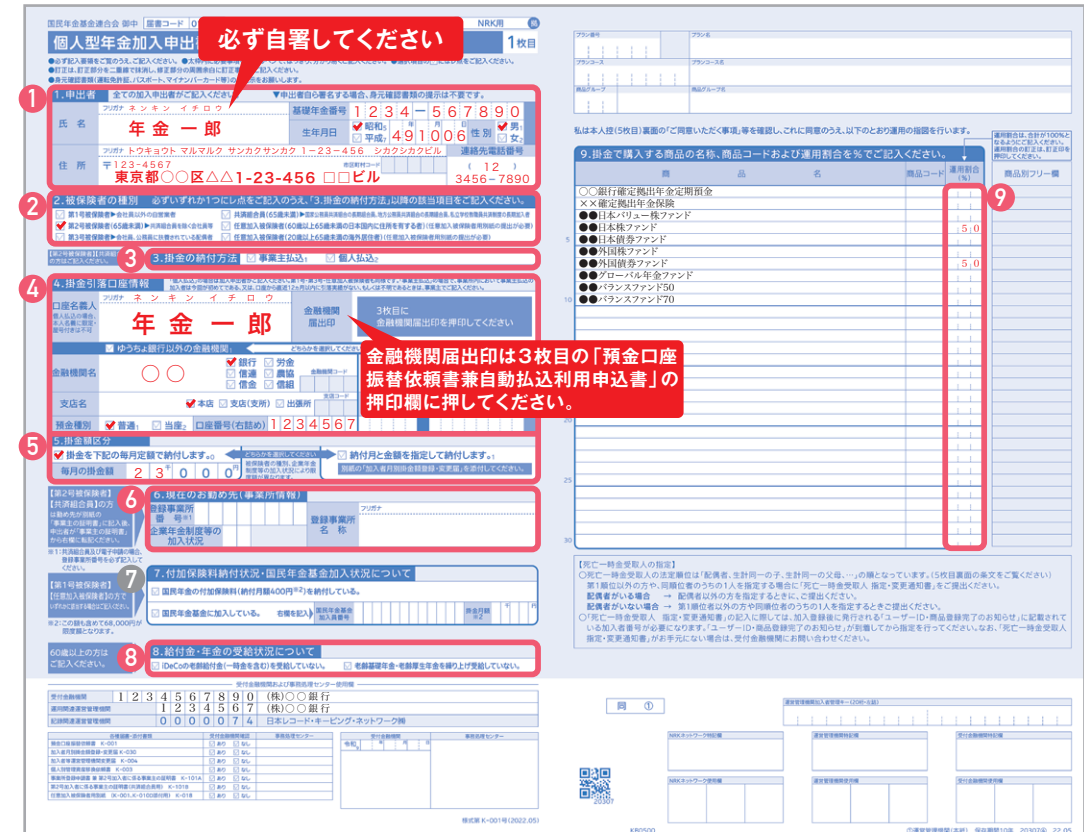
- <③で個人払込を選択した場合>
 - ・本人名義の口座情報を記入します（屋号付きは不可）。お名前のフリガナもれにご注意ください。
 - 金融機関届出印を3枚目に押してください。
 - <ゆうちょ銀行以外の金融機関をご指定の場合>
 - ・支店名等をよくご確認の上、ご記入ください。
 - ・金融機関コード・支店コードは、記入不要です。
 - ・預金種別の✓点の記入もれにご注意ください。
 - ・指定できない金融機関があります。くわしくは、iDeCo公式サイトをご覧ください。▶



5 掛金額区分

同封の「事業所登録申請書 兼 第2号加入者に係る事業主の証明書」をお手元にご用意ください。

- 毎月定額 または 納付月と金額を指定（月ごとに掛金額を設定）のいずれかに✓点をご記入ください。
- <毎月定額で納付する場合>
 - ・5,000円以上、1,000円単位でご指定ください。
 - ・掛金の限度額は、事業主の**証明書**の「5.企業年金制度等の加入状況」をご確認ください。
 - 番号が「00」の場合：拠出限度額 月額23,000円 番号が「10」の場合：拠出限度額 月額20,000円
 - 番号が「00」「10」以外の場合：拠出限度額 月額12,000円
 - * 2022年10月以降、企業型DCとiDeCoの両方に加入する場合の拠出限度額は、番号が「10」の場合は20,000円、番号が「11」「12」「16」の場合は月額12,000円です。



6 現在のお勤め先 (事業所情報)

- 登録事業所番号：事業主の**証明書**の「7.連合会への「事業所登録」の有無等」に登録事業所番号が未記入の場合は、記入不要です。
- 企業年金制度の加入状況：事業主の**証明書**の「5.企業年金制度等の加入状況」に記入されている番号をご記入ください。
- 登録事業所名称：事業主の**証明書**の「6.申出者を使用している厚生年金適用事業所の住所・名称等」に記入されている事業所名称（フリガナ含む）をご記入ください。未記入の場合は、「4.事業主の署名等」に記入されている事業所名称（フリガナ含む）をご記入ください。

7 国民年金の付加保険料

- 第2号被保険者の方は記入不要です。

8 給付金・年金の受給状況について

- 60歳以上の方は✓点をご記入ください。

9 運用商品・運用割合

- 運用商品を選びます（複数可）。印字されている運用商品以外をお選びいただくことはできません。
- 選んだ運用商品ごとの運用割合を記入します。
- タテの合計が100%になるように記入してください（1%単位）。
- ここで指定する運用割合は、掛金についてのものです。
- * 商品の内容については、J-PECコールセンターにお問い合わせください。

<納付月と金額を指定して納付する場合>

- ・事業主の**証明書**の「5.企業年金制度等の加入状況」欄が「10」「11」「12」「16」のいずれかである場合は、「納付月と金額を指定して納付します。」は選択できません。
- ・事業主払込（給与天引）の場合、対応可能か事前に事業主さまへご確認ください。
- ・毎月の掛金額は、記入不要です。
- ・別途書類が必要ですので、J-PECコールセンターにご請求ください。

第2号 被保険者 (会社員の方)

事業所登録申請書 兼 第2号加入者に係る事業主の証明書

主に、事業主さまに記入していただく書類です。

お勤め先(事業主さま)に記入をご依頼ください。
記入後、加入されるご本人さまが書類を受け取り、「個人型年金加入申出書」とともにご提出ください。

- ご本人さま**が記入してください。 **①②③**をご記入後、事業主さまにお渡しください。
- 1 申出者の情報**
 - 申出者氏名: **必ず記入してください。**
 - 基礎年金番号: 「年金手帳」、「基礎年金番号通知書」に記載されている基礎年金番号をご記入ください。
 - 希望する掛金の納付方法: いずれかに **✓**点をご記入ください。
 - 2 掛金額区分**
 - 掛金の納付は「掛金を下記の毎月定額で納付します」または「納付月と金額を指定して納付します」のいずれかに **✓**点をご記入ください。
 - <希望する掛金の納付方法が **事業主払込** で毎月定額で納付する場合>
 - ・毎月の掛金額をご記入ください。
 - ・「個人型年金加入申出書」に記入した毎月の掛金額と同じ金額をご記入ください。
 - <希望する掛金の納付方法が **個人払込** で毎月定額で納付する場合>
 - ・毎月の掛金額は記入不要です。
 - ・「個人型年金加入申出書」に毎月の掛金額をご記入ください。
 - <納付月と金額を指定して納付する場合>
 - ・「5. 企業年金制度等の加入状況」欄が「10」「11」「12」「16」のいずれかである場合は、「納付月と金額を指定して納付します。」は選択できません。
 - ・事業主払込(給与天引)の場合、対応可能か事前に事業主さまへご確認ください。
 - ・別途書類が必要ですので、J-PECコールセンターにご請求ください。
 - 3 企業型確定拠出年金の加入状況**
 - 企業型確定拠出年金に加入している方は確認の上、**□**に **✓**点を記入してください。
- 事業主さま**が記入してください。 **④~⑨** 事業主さまにご記入いただく項目です。
- 4 事業主の署名等**
 - 郵便番号・電話番号・証明日・住所・事業所名称(フリガナ含む)・事業主名称・証明ご担当者名をすべてご記入ください。
 - 5 企業年金制度等の加入状況**
 - 別添の「個人型年金への加入資格と他の企業年金制度等の加入状況の確認」のフローチャートで得られた2ケタの数字をご記入ください。
 - 番号が【10】【11】【12】【16】のいずれかに該当する場合は、申出者がマッチング拠出を選択していないこと、事業所の事業主掛金が年単位拠出でないことを確認の上、**□**に **✓**点を記入してください。
 - * 共済組合員の方は「第2号加入者に係る事業主の証明書(共済組合員用)」をご使用ください。
 - 6 申出者を使用している厚生年金適用事業所の住所・名称等**
 - 「4 事業主の署名等」欄と同一の場合は記入不要です。
 - 7 連合会への「事業所登録」の有無等**
 - 該当する**□**に **✓**点をご記入ください。
 - 登録事業所番号は「事業所登録通知書」をご参照の上、ご記入ください。
 - 8 掛金の納付方法**
 - 該当する**□**に **✓**点をご記入ください。
 - **③**に該当する場合、「事業主払込」が困難な理由を①または②で選択してください。
 - ここで選択した掛金納付方法と「個人型年金加入申出書」(別書類)の払込方法が一致していることが必要となりますので、ご確認ください。
 - 9 資格取得年月日**
 - 申出者が加入申込時点で資格を有する場合のみ「資格取得年月日」をご記入ください。

ご記入時の 注意点

- 訂正したいとき
訂正部分を二重線で抹消し、修正部分の周囲余白に訂正事項をご記入ください。

国民年金基金連合会 御中 届書コード 13062 事務処理センター用

事業所登録申請書 兼 第2号加入者に係る事業主の証明書

●必ず記入要領をご覧のうえ、ご記入ください。 ●太枠内に必要事項をボールペンで、はっきり、分かり易くご記入ください。
●毎月の掛金額には上限があります。詳しくは記入要領でご確認ください。 ●選択項目の**□**にはし点を記入ください。
●訂正は、訂正部分を二重線で抹消し、修正部分の周囲余白に訂正事項をご記入ください。
●お勤め先への照会等により、事業主の記入欄を無断で作成・変更したと認められた場合、本加入(変更)手続が取り消されることがあります。

- 1. 申出者の情報**

証明を受ける申出者氏名 **年金 一郎** 基礎年金番号 **1122-334455**
希望する掛金の納付方法 事業主払込 個人払込
- 2. 掛金額区分**

掛金を下記の毎月定額で納付します。 納付月と金額を指定して納付します。
毎月の掛金額 **23000**円 別紙の「加入者別掛金額登録・変更届」を添付してください。
- 3. 企業型確定拠出年金の加入状況**

企業型確定拠出年金に加入している方は以下の項目について確認のうえ、**□**にし点を記入してください。
 企業型確定拠出年金の加入者向けWEBページの基礎年金番号、性別、生年月日が、年金手帳または基礎年金番号通知書の内容と一致しています。
 個人型年金と企業型確定拠出年金を合計した掛金額が拠出限度額を超過した場合、個人型年金の掛金額が自動減額されることを確認しました。
- 4. 事業主の署名等**

郵便番号 **123-4567** 電話番号 **12-3456-7890**
事業所名称(カナ) **マルマル(カ)**
住所 **東京都〇〇区△△1-23-456**
〇〇ビル
事業主名称(代表者同書 氏名) **〇〇株式会社**
代表取締役 **年金 太郎**
証明日 **令和 4 年 10 月 1 日**
- 5. 企業年金制度等の加入状況**

番号 **00** 別添のフローチャートを実施し、該当番号を左欄にご記入ください。
 申出者はマッチング拠出を選択していません。
 事業所の事業主掛金は年単位拠出ではありません。
- 6. 申出者を使用している厚生年金適用事業所の住所・名称等**

郵便番号 電話番号 - -
事業所名称(カナ) 住所 事業所名称
- 7. 連合会への「事業所登録」の有無等(複数回答可)**

「事業主払込」で登録済 「個人払込」で登録済
 いずれの登録もない わからない
- 8. 掛金の納付方法**

必ずいづれかを選択してください。
 ①申出者が希望しているため、「事業主払込」とする。
 ②申出者が希望しているため、「個人払込」とする。
 ③申出者は「事業主払込」を希望しているが、「個人払込」とする。
 ④申出者は「個人払込」を希望しているが、「事業主払込」とする。
- 9. 資格取得年月日**

| 退職手当等制度の種類 | 同制度の実施主体 | 同制度の根拠法令等 |
|--|--------------------|-------------------|
| ①事業所で実施している退職手当等 | 事業主 | 所得税法第30条 |
| ②中退共(中小企業退職金共済) 建退共(建設業退職金共済) 清退共(清酒製造業退職金共済) 林退共(林業退職金共済) | 独立行政法人勤労者退職金共済機構 | 中小企業退職金共済法 |
| ③特退共(特定退職金共済契約) | 特定退職金共済団体(例) 商工会議所 | 所得税法施行令第73条第1項第1号 |
| ④社会福祉施設職員等退職手当共済 | 独立行政法人福祉医療機構 | 社会福祉施設職員等退職手当共済法 |
| ⑤外国の法令に基づく保険又は共済(退職を理由に支払われるもの) | 外国保険業者等 | 所得税法施行令第72条第3項第8号 |

個人型年金加入申出書

- 太枠内の該当項目をすべてご記入ください。被保険者種別によって記入する欄が異なりますので、ご確認の上、ご記入ください。
- 掛金引落口座情報については、3枚目に金融機関届出印を押してください。

- 訂正したいときは、訂正部分を二重線で抹消し、修正部分の周囲余白に訂正事項をご記入ください。掛金引落口座情報については、金融機関届出印で訂正印を押してください。
- 5枚目はご本人さまの控です。ご自身で保管してください。

1 申出者

- 氏名：必ず自署してください。フリガナも必ずご記入ください。
- 基礎年金番号：「年金手帳」、「基礎年金番号通知書」に記載されている基礎年金番号をご記入ください。
- 生年月日・性別：年号・性別の✓点の記入もれにご注意ください。
- 住所：郵便番号をご記入ください。フリガナをご記入ください。
- 連絡先電話番号：呼出・携帯電話等でも結構です。日中ご連絡が可能な番号をご記入ください。

2 被保険者の種別

- 共済組合員に✓点をご記入ください。

3 掛金の納付方法

- 納付方法は事業主さまとご相談の上、**事業主払込** または **個人払込** のどちらかを必ず選択し、✓点をご記入ください。
- <事業主払込—給与天引を希望される方>
 - ・ **事業主の証明書** の「8.掛金の納付方法」が①または④に✓点が記入されているかどうかをご確認ください。
 - ②または③に✓点が記入されている場合は、事業主払込をご選択いただけません。
- <個人払込—個人の口座から口座振替を希望される方>
 - ・ 「④ 掛金引落口座情報」を必ずご記入ください。

4 掛金引落口座情報

- **事業主払込**（給与天引）と **個人払込** により記入方法が異なります。
- <③で 事業主払込（給与天引）を選択した場合>
 - ・ 記入不要です。
- <③で 個人払込 を選択した場合>
 - ・ 本人名義の口座情報を記入します（屋号付きは不可）。お名前のフリガナもれにご注意ください。
 - ・ **金融機関届出印を3枚目に押してください。**
 - <ゆうちょ銀行以外の金融機関をご指定の場合>
 - ・ 支店名等をよくご確認の上、ご記入ください。
 - ・ 金融機関コード・支店コードは、記入不要です。
 - ・ 預金種別の✓点の記入もれにご注意ください。
 - ・ 指定できない金融機関があります。くわしくは、iDeCo公式サイトをご覧ください。▶



5 掛金額区分

- **毎月定額** または **納付月と金額を指定**（月ごとに掛金額を設定）のいずれかに✓点をご記入ください。
- <毎月定額で納付する場合>
 - ・ 5,000円以上、12,000円以下（1,000円単位）でご指定ください。
- <納付月と金額を指定して納付する場合>
 - ・ **事業主の証明書の「5.企業年金制度等の加入状況」欄が「53」である場合は、「納付月と金額を指定して納付します。」は選択できません。**
 - ・ 事業主払込（給与天引）の場合、対応可能か事前に事業主さまへご確認ください。
 - ・ 毎月の掛金額は、記入不要です。
 - ・ **別途書類が必要ですので、J-PECコールセンターにご請求ください。**

6 現在のお勤め先（事業所情報）

同封の「第2号加入者に係る事業主の証明書（共済組合員用）」をお手元にご用意ください。

- **登録事業所番号**：**事業主の証明書** の「7.連合会への「事業所登録」の有無等」の登録事業所番号を必ずご記入ください。
- **企業年金制度の加入状況**：**事業主の証明書** の「5.企業年金制度等の加入状況」に記載されている番号をご記入ください。
- **登録事業所名称**：**事業主の証明書** の「6.申出者を使用している事業所の住所・名称等」に記載されている事業所名称（フリガナ含む）をご記入ください。未記入の場合は、「4.事業主の署名等」に記載されている事業所名称（フリガナ含む）をご記入ください。

7 国民年金の付加保険料および国民年金基金の加入等

- 共済組合員の方は記入不要です。

8 給付金・年金の受給状況について

- 60歳以上の方は✓点をご記入ください。

9 運用商品・運用割合

- 運用商品を選びます（複数可）。印字されている運用商品以外をお選びいただくことはできません。
- 選んだ運用商品ごとの運用割合を記入します。タテの合計が100%になるように記入してください（1%単位）。ここで指定する運用割合は、掛金についてのものです。* 商品の内容については、J-PECコールセンターにお問い合わせください。

第2号加入者に係る 事業主の証明書

主に、事業主さまに記入していただく書類です。

お勤め先(事業主さま)に記入をご依頼ください。
記入後、加入されるご本人さまが書類を受け取り、「個人型年金加入申出書」とともにご提出ください。

ご本人さまが記入してください。①②③をご記入後、事業主さまにお渡しください。

- 1 申出者の情報
- 申出者氏名: **必ず記入してください。**
 - 基礎年金番号: 「年金手帳」、「基礎年金番号通知書」に記載されている基礎年金番号をご記入ください。
 - 希望する掛金の納付方法: いずれかに 点をご記入ください。

- 2 掛金額区分
- 掛金の納付は「掛金を下記の毎月定額で納付します」または「納付月と金額を指定して納付します」のいずれかに 点をご記入ください。
 - <希望する掛金の納付方法が **事業主払込** で毎月定額で納付する場合>
 - ・毎月の掛金額をご記入ください。
 - ・「個人型年金加入申出書」に記入した毎月の掛金額と同じ金額をご記入ください。
 - <希望する掛金の納付方法が **個人払込** で毎月定額で納付する場合>
 - ・毎月の掛金額は記入不要です。
 - ・「個人型年金加入申出書」に毎月の掛金額をご記入ください。
 - <納付月と金額を指定して納付する場合>
 - ・「5.企業年金制度等の加入状況」欄が「53」の場合は、「納付月と金額を指定して納付します。」は選択できません。
 - ・事業主払込(給与天引)の場合、対応可能か事前に事業主さまへご確認ください。
 - ・別途書類が必要ですので、J-PECコールセンターにご請求ください。

- 3 企業型確定拠出年金の加入状況
- 企業型確定拠出年金に加入している方は確認の上、 にレ点を記入してください。

事業主さまが記入してください。④～⑧ 事業主さまにご記入いただく項目です。

- 4 事業主の署名等
- 郵便番号・電話番号・証明日・住所・事業所名称(フリガナ含む)・事業主名称・証明ご担当者名をすべてご記入ください。
- 5 企業年金制度等の加入状況
- 該当する番号をご記入ください。
 - 番号が【53】に該当する場合は、申出者がマッチング拠出を選択していないこと、事業所の事業主掛金が年単位拠出でないことを確認の上、 に 点を記入してください。
- 6 申出者を使用している事業所の住所・名称等
- 「4 事業主の署名等」欄と同一の場合は記入不要です。
- 7 連合会への「事業所登録」の有無等
- 該当する に 点をご記入ください。
 - 登録事業所番号は「事業所登録通知書」をご参照の上、ご記入ください。
事前の事業所登録が必要です
- 8 掛金の納付方法
- 該当する に 点をご記入ください。
 - ⑨に該当する場合、「事業主払込」が困難な理由の に 点をご記入ください。
 - ここで選択した掛金納付方法と「個人型年金加入申出書」(別書類)の払込方法が一致していることが必要となりますので、ご確認ください。

ご記入時の 注意点

- 訂正したいとき
訂正部分を二重線で抹消し、修正部分の周囲余白に訂正事項をご記入ください。

国民年金基金連合会 御中 事務処理センター用 地

第2号加入者に係る事業主の証明書(共済組合員用)

●必ず記入要領をご覧のうえ、ご記入ください。 ●太枠内に必要事項をボールペンで、はっきり、分かり易くご記入ください。
●毎月の掛金額には上限があります。詳しくは記入要領でご確認ください。 ●選択項目のにはレ点をご記入ください。
●訂正は、訂正部分を二重線で抹消し、修正部分の周囲余白に訂正事項をご記入ください。
●お勤め先への照会等により、事業主の記入欄を無断で作成・変更したと認められた場合、本加入(変更)手続きが取り消されることがあります。

1 1. 申出者の情報

証明を受ける申出者氏名 **年金一郎** 基礎年金番号 **1122-334455**
希望する掛金の納付方法 事業主払込 個人払込

2 2. 掛金額区分

掛金を下記の毎月定額で納付します。 ← どちらかを選択してください → 納付月と金額を指定して納付します。
毎月の掛金額 **12000** 円 別紙の「加入者月別掛金額登録・変更届」を添付してください。

3 3. 企業型確定拠出年金の加入状況

企業型確定拠出年金に加入している方は以下の項目について確認のうえ、 にレ点をご記入ください。
 企業型確定拠出年金の加入者向けWEBページの基礎年金番号、性別、生年月日が、年金手帳または基礎年金番号通知書の内容と一致しています。
 個人型年金と企業型確定拠出年金を合計した掛金額が拠出限度額を超過した場合、個人型年金の掛金額が自動減額されることを確認しました。

4 4. 事業主の署名等

郵便番号 **123-4567** 電話番号 **12-3456-7890**
事業所名称(カナ) **〇〇ショウ**
申出者について、個人型年金の加入資格があることを証明します。
証明日 **令和4年10月1日** ※3ヵ月以内有効

5 5. 企業年金制度等の加入状況

下記の該当番号を記入してください。 → 番号 **50**
50 国家公務員共済組合(長期)
51 地方公務員共済組合(長期)
52 私立学校教職員共済制度(長期)
53 企業型確定拠出年金および私立学校教職員共済制度(長期)
上記の番号が【53】の場合は、 にレ点をご記入ください。
 申出者はマッチング拠出をしていません。
 事業所の事業主掛金は年単位拠出ではありません。

6 6. 申出者を使用している事業所の住所・名称等

郵便番号 **123-4567** 電話番号 **12-3456-7890**
事業所名称(カナ) **〇〇ショウ〇〇キョク**
住所 **東京都〇〇区△△1-23-456** ビル 省 局
事業所名称 **〇〇省〇〇局**
※4事業主の署名等と同一の場合、記入不要。連合会へ登録している名称・住所を記入。

7 7. 連合会への「事業所登録」の有無等

「事業主払込」で登録済 振込用登録事業所番号 **12345678**
 「個人払込」で登録済 口座振替用登録事業所番号
 個人払込用登録事業所番号

8 8. 掛金の納付方法

必ずいずれかを選択してください

①申出者が希望しているため、「事業主払込」とする。
 ②申出者が希望しているため、「個人払込」とする。
 ③申出者は「事業主払込」を希望しているが、「個人払込」とする。
▼「事業主払込」が困難な理由を選択してください。
 「事業主払込」を行う体制が整っていないため。
 その他()

④申出者は「個人払込」を希望しているが、「事業主払込」とする。

左で①または④を選択した場合のみご記入ください。
 ①振込を選択する。
 ②口座振替で直近12ヵ月以内に引落実績がある。
 ③口座振替で直近12ヵ月以内に引落実績がない、または不明である。
③再度預金口座振替登録が必要な場合、別途「登録事業所掛金引落機関情報登録・変更届」の提出が必要となります。

受付金融機関および事務処理センター使用欄

運用関連運営管理機関 受付金融機関 事務処理センター
記録関連運営管理機関 令和 年 月 日 事務処理センター

様式第 K-1018号(2022.10)

移換

個人別管理資産移換 依頼書

この書類は、「企業型確定拠出年金（自動移換を含む）」の資産を個人型に移換するための書類です。

申込に必要な書類

すべての書類をご提出ください。



記入の際にご用意ください

| | |
|------------------------------------|----------------------|
| 年金手帳 | 企業型の資格喪失に関するお知らせ |
| 年金手帳または基礎年金番号通知書 (基礎年金番号がわかるもの) | |

* お送りいただいた書類は、ご返却しませんので、ご注意ください。

個人別管理資産移換依頼書についての留意点

- 1 この移換依頼書は、これまで企業型DCに加入されていた方がiDeCoに資産を持ち運ぶ（移換する）ための書類です。
iDeCoへの加入をご希望の方は、これとは別に「個人型年金加入申出書」をご提出ください。
- 2 確定給付企業年金・厚生年金基金からの年金資産の移換を希望される方は、別途申し付けください。
- 3 企業型DCからiDeCoへの年金資産の移換が完了するまでに、約2か月かかります。
すでに自動移換（下記の「自動移換について」参照）済みの資産をiDeCoに移換する場合、移換手数料がかかります。
- 4 企業型DCですでに年金を受給されている方が、個人型へ年金資産を移換した場合、iDeCoで年金を受給するためには、別途年金を受給するためのお手続きを行う必要があります。

自動移換について

- 企業型DCの資格喪失日が属する月の翌月から6か月（以下、「自動移換回避期限」という）までに、何らかの手続を行わなかった場合は、次のような取扱になります。これを「自動移換」といいます。
 - (1) 年金資産は現金化され、運用されません。
 - (2) 年金資産の管理先が、国民年金基金連合会にかわります。
 - (3) 管理先の変更にとまひ、自動移換手数料が、年金資産から控除されます。
また、特定運営管理機関の管理手数料（自動移換後、4か月後から）が、年金資産から控除されます。
- 以下の場合、「自動移換」の状態からの移換として手続を行いますので、早めに手続を行ってください。
この依頼書を提出したが、
 - (1) 提出先での「受付日」が自動移換回避期限を経過していた
 - (2) 不備事項を、自動移換回避期限内に解消できなかった
例) ①添付書類の漏れ
②依頼書の記入事項の相違
③企業型確定拠出年金での保有データの相違
- 「個人別管理資産移換依頼書」の★印2項目のいずれかに間違いや不備がある場合は、次のデメリットが発生することがあります。
 - (1) 移換不能、遅延および移換依頼書の再提出
 - (2) 「自動移換」扱いによる手数料の発生
- 記入内容に不備があった場合は変更手続が遅延することがあります。

移換

個人別管理資産移換 依頼書

- 太枠内の該当項目をすべてご記入ください。
- 訂正したいときは、訂正部分を二重線で抹消し、修正部分の周囲余白に訂正事項をご記入ください。
- 4枚目はご本人さまの控です。ご自身で保管してください。

1 申出者

- 氏名：必ず自署してください。フリガナも必ずご記入ください。
- 基礎年金番号：「年金手帳」、「基礎年金番号通知書」に記載されている基礎年金番号をご記入ください。
企業型の資格喪失に関するお知らせに記載されている基礎年金番号と一致していることをご確認ください。
一致していない場合は、ご提出前にJ-PECコールセンターにご連絡ください。
- 生年月日・性別：年号・性別の✓点の記入もれにご注意ください。
- 住所：郵便番号をご記入ください。フリガナをご記入ください。
- 連絡先電話番号：呼出・携帯電話等でも結構です。日中ご連絡が可能な番号をご記入ください。

2 移換先の情報

- ご記入不要です。

3 移換元の情報

企業型の資格喪失に関するお知らせ
（「確定拠出年金の加入者資格喪失のお知らせ」、「確定拠出年金加入者資格喪失手続完了通知書」等）をご確認の上、ご記入ください。

- 実施事業所登録番号/名称：お知らせを紛失された場合は、以前の勤務先にご確認ください。以前の勤務先にご確認いただいても不明な場合、実施事業所登録番号は空欄でもかまいません。ただし、実施事業所名称は必ずご記入ください。
- 記録関連運営管理機関：お知らせをご確認の上、該当の□に✓点を必ずご記入ください。
- 資格喪失日：お知らせをご確認の上、ご記入ください。
*退職による資格喪失の場合、退職日の翌日が資格喪失日となります。
*年号の✓点の記入もれにご注意ください。

4 上記「移換元」以外の 企業型確定拠出年金の 加入履歴

- 該当する□に✓点をご記入ください。
- 「加入していた」を選んだ方で、その時の資産が今回移換する年金資産とは別々のままの場合は受付金融機関に必ず申し出てください。

5 運用商品・運用割合

- 運用商品を選びます（複数可）。印字されている運用商品以外をお選びいただくことはできません。
- 選んだ運用商品ごとの運用割合を記入します。
タテの合計が100%になるように記入してください（1%単位）。
ここで指定する運用割合は、企業型から移換される資産についてのものです。
- この書類を提出後は、移換金についての運用割合を変更することはできません。
*商品の内容については、J-PECコールセンターにお問い合わせください。

The screenshot shows a multi-page form titled '個人別管理資産移換依頼書' (Personal Asset Transfer Request Form). It is divided into five numbered sections:

- 1. 申出者 (Applicant):** Includes fields for name (年金 一郎), birth date (491006), gender (male), address (東京都 〇〇区 〇〇 1-23-456), and contact phone (12) 3456-7890. A red box highlights the name field with the instruction '必ず自署してください' (Must be handwritten).
- 2. 移換先の情報 (Transfer destination info):** Includes fields for bank (〇〇 銀行) and record management organization (日本レコード・キーピング・ネットワーク株式会社).
- 3. 移換元の情報 (Transfer source info):** Includes fields for employer (〇〇 株式会社) and record management organization. A red box highlights the record management organization field with the instruction '該当の□に✓点をチェック' (Check the appropriate box with a checkmark).
- 4. 上記「移換元」以外の企業型確定拠出年金の加入履歴 (Other company plans):** A table for recording other company plans with checkboxes for '加入していた' (I was a member) and '加入していません' (I was not a member).
- 5. 移換金で購入する商品の名称、商品コードおよび運用割合を%でご記入ください。 (Investment products and ratios):** A table for listing investment products and their percentages. A red box highlights the percentage column with the instruction '必ず自署してください' (Must be handwritten).